

[Faint vertical text, likely bleed-through from the reverse side of the page]

乙亥六月十六日

長官書記官

代理ノ義御届

拙者義御用有之魯領ウラジオストック港へ出張
中開拓權大書記官安田定則へ代理為致候條此段
御届仕候也

明治十一年八月七日

開拓長官黒田清隆

太政大臣三條實美殿

開拓使

66

天保六年八月十八日

御書

御書

御書

御書

御書

御書

乙亥六月十七日

御書

官更侍任ノ義御届

礼復在勤准陸軍大佐堀基義是名高昭多以号
少系りも孝貞十六日乙亥六月十七日御任
あり侍任ノ系此処より御任也
乙亥六月十八日 御書

太政大臣三條實美殿

御書